

小学校で糸車実演

神戸海星女子学院小学校には一月二十六日に糸車を貸したⅡ写真下。小学校の教科書に「たぬきの糸車」(岸なみ作)がある。人間とたぬきのほのぼのとした交流を描いた民話で、いたずら好きのたぬきが女性に助けられ、留守の間に、糸車を回して糸をつむぐというストーリー。児童からは「回る音が面白かった」「初めて見た」などの感想が寄せられた。

西宮市立郷土資料館の特別展

西宮市立郷土資料館では、七月二十日から九月一日まで、特別展示「すなどりの具〜西宮の漁具〜」が開催され、史料館からモンドリカゴ、ウキ、タコツボ、イカ釣り仕掛け、イカ釣り針、竹針、竹針や網補修セット、大漁旗などを御貸しした。期間中の入館者は四一七八人。なお漁具の半数程度が、九月十一日付で市指定重要文化財となった。



編集後記

今年度は小学校の見学が大幅に減少した。教科書の内容の見直しで「昔の暮らし」のページ数が減少したことが背景にあるらしい。わざわざ校外学習までもしなくても…と効率優先の判断が働いたのではと推測している。小学校で英語が始まるなど授業の密度は濃くなっている。先生の気持ちもわかる。しかしこの史料館に来れば、教科書にない多くのことが学べることも分かってほしい。実物を見たり触った感動は何物にも代えがたい。

史料館日誌抄

史料館副館長 道谷 卓

二〇一九年四月〜二〇年三月

△二〇一九年▽

6月28日 南五葉小学校 六年生

(見学者 四八名)

(二〇一九年)

1月10日 高羽六甲アイランド小学校 三年生

(見学者 一〇名)

1月16日 本山南小学校 三年生

(見学者 八〇名)

1月23日 鶴甲小学校 三年生

(見学者 七一名)

西脇小学校 三年生

(見学者 六一名)

1月24日 福住小学校 三年生

(見学者 八五名)

1月30日 本庄小学校 三年生

(見学者 一四四名)

2月4日 御影小学校 三年生

(見学者 九九名)

2月6日 灘小学校 三年生

(見学者 五二名)

2月13日 宮本小学校 三年生

(見学者 六四名)

資料寄贈者ご芳名

(敬称略) 二〇一九年四月〜二〇年三月

東谷陽子／藤川耕策／井上宏／岡本智子／大西令子／山田義貞
(藤川祐作記)

『生活文化史』 第48号 2020・3・31

編集／大國正美
発行／神戸深江生活文化史料館

〒658-0021 神戸市東灘区深江本町3-5-17
TEL 078-453-4980 (FAX 兼用)
<http://fukae-museum.la.coccan.jp/>